



夏の合同パトロール出発式

7月20日は夏の交通安全を期して、薩摩川内警察署と合同によるパトロールの出発式が午前10時から執り行われました。

梅雨明けの好天となった当日は、アスファルトを焦げ尽くすかの猛暑日でしたが、川内港とれたて市場前を2経路に分かれて、警察車両と隊列を組む隊員たちの出発は、水引の安全に寄与する頼もしいばかりの雄姿でした。



水引青色防犯パトロール隊、略して水引青パト隊は、水引地区の有志13名で構成される防犯指導員であり、小学生の通学路の保護など、日頃から住民の安全に寄与しています。



第20回薩摩川内市

地域対抗バレーボール大会

7月14日はサンアリーナせんだいにて、地域対抗バレーボール大会が開催されました。水引チームは残念ながら、予選リーグ突破とはならなかったのですが、ぎりぎりの人数で連戦を頑張り、水引応援団と一体となって会場を、大いに盛り上げてくれました。選手も応援の皆様もお疲れ様でした。



暑さに負けない女性学級

炎天下のグランドゴルフ大会

7月17日に南九州で梅雨明け宣言。その当日に女性学級は、日置市江口浜の近くにある、こけけドームでグランドゴルフ大会を開催。真夏を満喫した模様です。



唐浜海水浴場の安全祈願祭

7月13日

水引からは水引コミュニティ協議会副会長・檜木氏、網津公民館長・二ノ宮氏、西部消防署長・知識氏が参列されました。



防災講座 出前講座

7月5日、水引地区コミュニティセンターの2階で、まちづくり出前講座から薩摩川内市市民安全部防災安全課の、富迫課長代理を講師としてお願いし、防災講座を行いました。

各公民館長はじめ自治会会長、防犯防犯交通安全部の52名が参加して、会場の中は熱気に溢れていました。

防災安全課の 富迫講師



「まちづくり出前講座」

て、なんだろう？

現在39講座が設けてあり、市職員が市民の皆様のもとへお伺いし、それぞれの担当分野（業務）における行政情報などについて、必要に応じて意見交換などを行いながら説明します。開催場所は市内に限られますが受講は無料です。

草道ふれあいサロンで爆笑

綾小路きみまろで暑気払い



あれから40年！

おなじみの名調子で始まる綾小路きみまろの爆笑漫談。

今回のコミセン鑑賞会は、草道ふれあいサロンさんのご要望により、中央図書館さんから鑑賞機材一式と綾小路きみまろDVDをお借りして、お楽しみいただきました。

この日も猛暑のさなかでしたが、会場はきみまろパワーで、夏の暑さもすっかり笑い吹き飛ばされた模様です。

締めくくりは恒例

サムさんのリバイバルダンス



水引コミュニティセンター

改修工事のお知らせ

7月22日～11月25日まで1階の改修工事を行います。その間現図書室と和室は使えなくなります。

工事後は現在の混合トイレが男女に分かれバリアフリースペースも追加されます。現在の和室はフロアリング仕様となり、図書室を兼ねた会議室に生まれ変わります。なお1階奥の和室もフロアリングとなり小会議室として使用できます。

工事内容によっては早く使える部屋もありますので、館内ご利用希望の際はコミュニティセンターまでご確認ください。



当紙面をカラー又は拡大してご覧になれます。左記のQRコードをスマホで読み取ると簡単です。



水引地区からのお知らせの下に水引地区コミュニティ協議会使用があります。

コミセン窓から

ひんやり、つるつると心地よいのどごし。白く細い麺は涼しげで、暑さで食欲が落ちてしまっても美味しく食べられるそうめんは、茹で時間が短く、手軽に作れるのも魅力のひとつ。日本の夏の風物詩として知られるそうめんですが、ひやむぎとの違いを問われると、意外と回答に困ってしまいます。太いのがひやむぎで、細いのがそうめん？

実は「そうめん」と「ひやむぎ」は製法自体が違っているそうです。ひやむぎの起源は「切麦」といい、うどんをさらに細く切ったもの。そうめんは「細く延ばす」のに対して、ひやむぎは「細く切る」ものでした。「切麦」を熱くして食べると「熱麦」、冷やすと「冷麦」と呼ばれ、うどんは通常熱いので「冷麦」だけが残ったと言われます。

暑い夏の鹿児島県の定番は「そうめん流し」と言います。決して「流しそうめん」ではありません。

洗面器と言われようが、たらいと言われようが、冷水と一緒にくるくる回るそうめん流しで暑い夏を乗り切りたいものですね。

(大迫)

